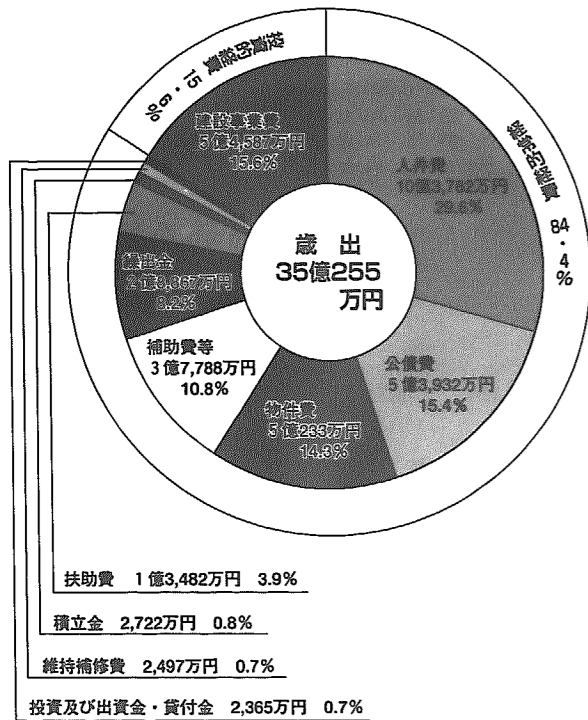


# お知らせします 平成10年度

# 一般会計決算

平成10年度の町のお金がどのように使われ、町の財政がどのように運営されたかを町民のみなさんに知っていただくため、一般会計決算の状況をお知らせします。

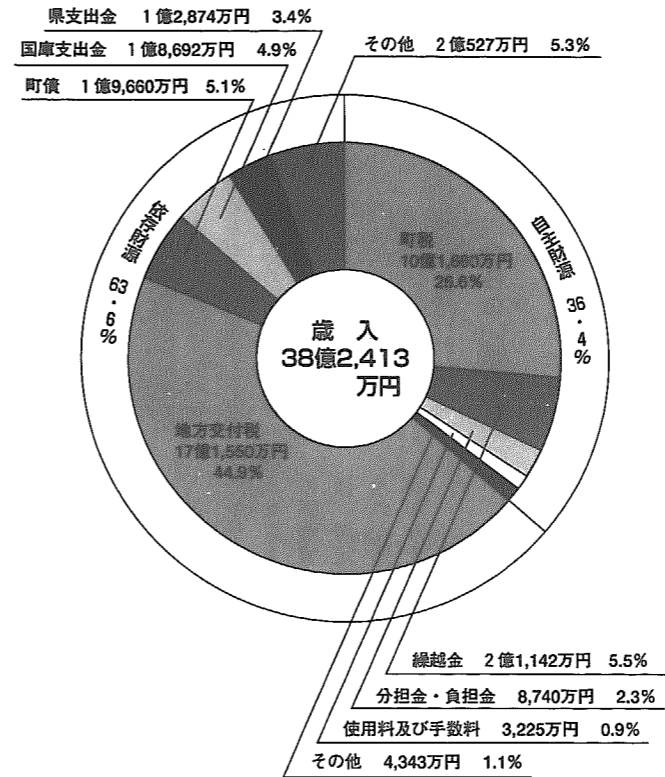
〈表3〉性質別経費



〈表2〉歳出 35億255万円

項目	金額	割合
民生費	8億1,966万円	(23.4%)
土木費	5億6,561万円	(16.2%)
公債費	5億2,931万円	(15.1%)
総務費	3億8,969万円	(11.1%)
教育費	3億5,505万円	(10.1%)
衛生費	2億3,663万円	(6.8%)
農林水産業費	2億2,544万円	(6.4%)
消防費	1億5,544万円	(4.4%)
議会費	9,162万円	(2.6%)
商工費	5,432万円	(1.6%)
労働費	5,086万円	(1.5%)
諸支出金	2,892万円	(0.8%)

〈表1〉歳入 38億2,413万円



■ 町の財産 (平成10年度末現在)

- ・土地 .....204,414㎡
- ・建物 .....33,185㎡
- ・基金 .....15億5,536万円

■ 町の借入金残高 (平成10年度末現在)

- ・一般会計 .....48億7,149万円

## 町税の内訳

項目	金額	町民1人当り
固定資産税	5億4,115万円	50,074円
町民税	3億9,210万円	36,282円
たばこ税	5,701万円	5,275円
軽自動車税	1,585万円	1,467円
特別土地保有税	750万円	694円
鉱産税	299万円	277円
<b>合計</b>	<b>10億1,660万円</b>	<b>94,069円</b>

(前年度対比3.7%減)

〈表4〉投資的経費

側溝等道路改修、道路新設改良事業	1億3,751万円
福祉施設建設用地購入	1億2,224万円
県営事業負担金(地盤沈下対策等)	6,713万円
県営道路事業負担金	4,291万円
街なみ環境整備事業	3,699万円
勤労者総合福祉センター用地購入	3,029万円
県道新潟港横越線歩道修整整備工事	1,988万円
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	1,252万円
除雪ドーザ購入	1,197万円
その他(農村アメニティ集落支援事業、小型動力ポンプ積載車購入など)	6,443万円
<b>合計</b>	<b>5億4,587万円</b>

○町民1人当たりが使ったお金  
32万4,100円  
(前年度対比 15.4%減)

○町民1人当たりの借金残高  
45万7,222円  
(前年度対比 3.2%減)

町では、今後ますます増大する行政需要に対応するため、収支に対する財政状況の把握と分析を行うとともに、収支の確保、予算の効率的な執行により、限られた財源の有効利用に努めてまいります。

## 歳入内訳

12月8日より開催された町議会12月定例会において、平成10年度決算が審査され、認定されました。

一般会計では、当初予算36億2,300万円です。スタートしました。その後、8回の補正を行い、決算額は歳入総額38億2,413万円、歳出総額35億2,555万円となりました。前年度と比較すると、歳入は5億2,666万円、歳出は6億1,282万円とそれぞれ大幅に減り、歳入歳出とも2年連続の減少となりました。

## 歳出内訳

目的別歳出の状況は(表2)のとおりです。主なものとして、民生費では、老人保健施設・特別養護老人ホーム等建設用地取得、デイサービス事業、ホームヘルパー派遣事業、土木費では、県道新潟港横越線歩道整備、町道51号線修景施設整備、総務費では交通安全対策、教育費ではコンピューターによる学習事業、衛生費では、合併処理浄化槽設置整備、母子保健対策、農林水産費では、新生産調整推進対策、県営地盤沈下対策、一般農道整備、農地防災・かんがい排水事業などがありました。

次に性質別経費(表3)の割合を見ますと、議員や各種行政委員の報酬、職員給与とある人件費、公債費、物件費などの経費の割合が84.4%、道路や排水路の整備などの投資的経費は15.6%となっております。カンントリーエレベーターの

## 平成10年度決算 前年度比で歳入5億円、 歳出6億円の減

おり、町税等一般会計全体で約3,470万円が滞納されています。